

# 内科専門医プログラム

定員  
3名



プログラム責任者

循環器内科

中川 正康 副院長

専門研修  
担当者  
連絡先  
川上 武徳 課長補佐  
TEL.018-823-4171 FAX.018-866-7026  
E-mail ro-homn@city.akita.lg.jp  
HP http://www.akita-city-hospital.jp/



## プログラムの特徴

循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、血液・腎臓内科、神経内科、糖尿病・代謝内科の6科からなる市立秋田総合病院を基幹病院とし、高度で専門性の高い研修が可能な秋田大学医学部附属病院、地域に密着した医療を研修できる市立横手病院、市立大森病院と連携しております。専攻医の様々な希望や将来像を尊重し、柔軟にプログラムを作成します。初期臨床研修病院として現在5年連続フルマッチを成し遂げている「研修病院力」が、内科専攻医にとって力強い味方になってくれるはずです。

## プログラムの説明

内科標準タイプ、サブスペシャリティ重点研修タイプ、内科サブスペシャリティ混合タイプから選択できます。原則として1年間は連携施設での研修となります。連携施設は専攻医の希望や県内の状況に応じて、今後適宜追加される予定です。

## 専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

5名の総合内科専門医を含む12名の指導医があり、各サブスペシャリティの専門医を有しております。また日本循環器学会、日本消化器学会、日本呼吸器学会、日本血液学会、日本糖尿病学会、日本高血圧学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本超音波医学会、日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会、日本感染症学会、日本がん治療認定医機構などの研修施設等になっております。



## 取得までのキャリアパス

医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9 (年次)
初期研修	初期研修								
初期研修中の症例は80症例まで登録が可能			内科専門研修			修了認定	専門医試験		
<b>内科標準タイプ</b> 特定診療科に偏らず、満遍なく内科研修を行なう						サブスペシャリティ専門研修		修了認定	専門医試験
<b>サブスペシャリティ重点研修タイプ</b> サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設ける (例)1年型 (例)2年型 3年間で内科専門研修を修了することが必須要件			※ サブスペ専門研修 (合計1年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない			サブスペシャリティ専門研修		修了認定	専門医試験
			※ サブスペシャリティ専門研修 (合計2年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない			サブスペ専門研修	修了認定	専門医試験	
	※サブスペシャリティ研修の開始時期は自由								
医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9 (年次)
初期研修	初期研修								
初期研修中の症例は80症例まで登録が可能			内科専門研修			修了認定	専門医試験		
<b>内科・サブスペシャリティ混合タイプ</b> 4年間、やや余裕をもって内科研修を組み、サブスペ研修も行なう 内科とサブスペシャリティの研修を修了することが必須要件			内科専門研修			修了認定	専門医試験	内科専門医試験に合格することにより、同じ年度にサブスペ専門医試験の受験も可能。サブスペ専門医資格の取得が遅れることはない。	
			サブスペシャリティ専門研修			修了認定	専門医試験		
	サブスペシャリティ研修の開始時期は自由								

◆主要なサブスペシャリティ:  
循環器、消化器、呼吸器、血液、腎臓、神経、糖尿病